

## 「より良く、より早い社会復帰・スポーツ復帰」

「整形外科全般の外来診療とリハビリテーションを手掛け、地域医療に努める函館整形外科クリニック（大越康充院長）は、入院・手術治療は膝関節外科に特化した診療を実践している。変形性膝関節症の人工膝関節置換術、スポーツ外傷などの靭帯再建術のほか、種々の鏡視下手術を行っており、いずれの治療も独自の最小侵襲手術（MIS）とリハビリテーションで「質の高い医療」を提供している。

特に人工膝関節置換術は道内屈指の症例数だ。大越院長が開院時から掲げる「より良く、より早い社会復帰・スポーツ復帰」はスタッフ全員の共通認識となっており、人工膝関節置換術を例にとると、術後から退院までこれまで約2週



▲これほど多くの理学療法士とアシスタントを揃えるクリニックは全国的にもあまり見られない

間のところを、ここ最近では10日間程度に短縮できている。常勤の理学療法士が昨年比3人増の13人となり、「密度の濃い」リハビリが可能になったのが大きい。



▲三次元動作解析装置などを常設したリハビリ室

陸上や球技スポーツが盛んな土地柄、部活動による怪我で来院する中・高校生の患者が多いのも特徴。また健康志向によるランニングブームのなか、膝や脛、足首を痛めた中・高年のランナーが増えているのも最近の傾向だ。「安全に運動するために、体をどう準備していくか。傷害予防は今後、力を入れていかねばならない取組みになる」と吉田俊教リハビリテーション部長は語る。

近い将来、リハビリ室を拡大、多様化するニーズに添えていく。

医療法人  
悠康会 函館整形外科クリニック  
函館市石川町2番115号  
☎(0138)34・5700